

設備の異常を自動通報

NKEが簡易情報連絡端末

【京都】NKE(京都府長岡京市、中村圭二社長、075・955・0071)は、生産設備の

などを音声で操作できるようにした。DVDを標準で内蔵するなど最新のデジタル機能を駆使し、高い診断精度・検査時間の短縮を実現した。

状態を監視し、異常が発生すれば電子メールで自動通報する簡易情報連絡端末「オートメッセ」を、ヤールんら君「写真」を、8月1日に発売する。価格は3万1290円。

設備の異常を検出するセンサーと既設LANに接続すれば、メンテナンス時期や異常を電子メールで保守担当者の携帯電



話やパソコンに自動通知する。家庭用の簡易セキュリティシステムなどにも応用できる。同社は自動化機器とネットワーク機器のノウハウを生かし、必要最小限の機能に絞り込むことで従来の半分程度の低価格とした。